

2026年5月11日

各位

会社名 日本郵船株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾我 貴也
(コード番号:9101 東証プライム)
問合せ先 IRグループ長 柳瀬 翠
(TEL:03-3284-5151 (代表))

2026年3月期 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2026年5月11日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、2026年6月17日開催予定の第139期定時株主総会に下記のとおり提案することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年11月6日公表)	前期実績
基準日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金 (うち普通配当) (うち記念配当)	115円00銭 (90円00銭) (25円00銭)	110円00銭 (85円00銭) (25円00銭)	195円00銭
配当金総額	46,662百万円	—	84,571百万円
効力発生日	2026年6月18日	—	2025年6月19日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆様への安定的な利益還元を経営上の最重要課題の一つと位置付け、連結配当性向40%を目安に1株当たりの配当下限金額を年間200円として、業績の見通し等を総合的に勘案して利益配分を決定します。

この方針に基づき、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当(期末配当金)については、前回公表において1株当たり110円(うち普通配当1株当たり85円、創業140周年記念配当1株当たり25円)と予想しておりましたが、本日発表した通期連結業績を踏まえ、1株当たり115円(うち普通配当1株当たり90円、創業140周年記念配当1株当たり25円)とする予定です。これにより、実施済みの中間配当金1株当たり115円を含めた年間配当金は、1株当たり230円となります。

なお、本件は2026年6月17日開催予定の第139期定時株主総会の決議を経て、実施いたします。

以上